

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 宮崎大学

(2) 大学名

宮崎大学大学院

(3) 大学の位置

〒889-2192

宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

〒889-1692

宮崎県宮崎市清武町木原5200

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
学長	(スミヨシ アキノブ) 住吉 昭信 (平成15年10月)	(スガヌマ タツオ) 菅沼 龍夫 (平成21年10月)	任期満了に伴い平成21年10月交代(22)
研究科長	(イケノウエ ツヨム) 池ノ上 克 (平成22年4月)	(サコダ スミオ) 迫田 隅男 (平成22年4月)	理事(病院担当)就任に伴い平成22年4月交代(22)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)
平成23年度に報告する内容 → (23)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の博士後期課程の場合(平成23年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画		備考
	修業年限	入学定員	
医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻(博士課程) 博士(医学) 博士(獣医学)	4年	23人	92人 基礎となる学部等 なし

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	平成21年度	平成22年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	() []	() []	23 (-) [若干名]	(-) []	23 (-) [若干名]	(-) []	1.17倍	
志願者数	() []	() []	29 (21) [4]	(-) [-]	26 (12) [6]	(-) [-]		
受験者数	() []	() []	29 (21) [4]	(-) [-]	26 (12) [6]	(-) [-]		
合格者数	() []	() []	29 (21) [4]	(-) [-]	26 (12) [6]	(-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	29 (21) [4]	(-) [-]	25 (12) [6]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A			1.26		1.08			

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成 2 1 年度		平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	/		[4] 29	[—] —	[7] 28	[—] —	
2 年次	/		/		[4] 25	[—] —	
3 年次	/		/		/		
計	/		[4] 29		[11] 53		

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成 2 3 年度」には、平成 2 3 年 5 月 1 日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成 2 0 ~ 2 2 年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 1	(累積)計 [4] 29	3.4%
	うち平成20年度入学者 — 人	うち平成20年度 — 人	
	うち平成21年度入学者 — 人	うち平成21年度 — 人	
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 29人	
	(主な退学理由) ・その他(仕事の都合上) 1人		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究 基盤 科目	基盤的研究方法特論（Ⅰ）	1通	2			5 7						今泉教授の辞職により教員追加（23） 平成23年6月教員審査提出予定 上村教授の辞職により変更（23）
	基盤的研究方法特論（Ⅱ）	1通	2			7 5	2 4					那須准教授の昇任により変更（22） 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可（23） 澤口准教授の昇任により変更（23） 平成22年9月教員審査済 判定D可
	基盤的研究方法特論（Ⅲ）	1通	1			4 3	1 2					板井准教授の昇任により変更（22） 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可（23）
	医学獣医学研究特論 サイエンスコミュニケーション特論 先端的医学獣医学特論	1・2通 1～3通 1～3通	1 2 2				8 4 2					
研究 科目	研究特論（高度臨床医育成コース）	1・2通	2			15 14	1 2					板井准教授の昇任により変更（22） 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可（23） 鮫島准教授の昇任により変更（23） 平成23年6月教員審査提出予定
	研究特論（高度獣医師育成コース）	1・2通	2			10 11 10	3 4					三澤准教授の昇任により変更（22） 平成22年1月教員審査済 判定D可 上村教授の辞職により変更（23）
	研究特論（研究者育成コース）	1・2通	2			10 9 8	4 6 7					三澤准教授の昇任により変更（22） 平成22年1月教員審査済 判定D可 那須准教授の昇任により変更（22） 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可（23） 池田准教授の昇任により変更（22） 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可（23） 今泉教授の辞職により教員追加（23） 平成23年6月教員審査提出予定
	（高度臨床医育成コース） （医学関係） 臨床病態制御学演習・実習	1～4通		4			1	2	1	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
特別研究科目	消化器・血液・腫瘍学の臨床実習	1～4通		4		1	1	+			永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 松永准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習	1～4通		4		1	1				
	感染症・膠原病学臨床実習	1～4通		4		1					
	小児疾患治療学演習	1～4通		4		1		3			
	肝胆膵癌外科治療学演習	1～4通		4		1	1	1			
	肝胆膵病態治療学演習	1～4通		4		1	1	1	1		
	病態制御外科治療学演習	1～4通		4		1		2	1		
	神経・運動器・脊椎臨床医学演習	1～4通		4		1	-	1	2		久保准教授の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 担当 帖佐(教授)
	皮膚疾患治療学演習・実習	1～4通		4		1		1	+		天野助教の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 天野講師の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	泌尿器悪性腫瘍演習	1～4通		4		1				1	
	泌尿器疾患病態生理演習	1～4通		4		1		1			
	脳腫瘍治療学演習	1～4通		4		1	1	1			
	脳血管疾患治療演習	1～4通		4		1	1	1			
	周産期医学演習	1～4通		4			2				鯨島准教授の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	婦人科腫瘍、内分泌学演習	1～4通		4			1	1			鯨島准教授の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	眼科学演習	1～4通		4		1	1				
	神経耳科診断学演習	1～4通		4		1	1	+			河野准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成22年9月教員審査済 判定D可 担当 東野(教授) 松田講師の昇任により変更(23) 平成23年1月教員審査済 判定D可
	難聴治療学演習	1～4通		4		1	+	1			河野准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成22年9月教員審査済 判定D可 担当 東野(教授)
	臨床画像診断学演習	1～4通		4		1	2	-	1		杉村講師の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 担当 田村(教授)
	麻酔学演習	1～4通 未開講		4		1	1			1	
救命救急治療学演習	1～4通		4		+					寺井教授の辞職により未開講(23)	
顎口腔機能病態学演習	1～4通		4		1		1				
病態精神医学演習	1～4通		4		1	+				植田准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
特別研究科目	(高度獣医師育成コース) (獣医学関係)												
	感染病理学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医分子病理学演習	1～4通		4		1	1						
	動物腸管感染症学演習	1～4通		4			1						
	動物感染症診断学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医感染症制御学演習	1～4通		4		1	1						
	食品衛生学演習	1～4通		4		1	1					三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済 判定D可	
	牛整形外科学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医創傷治療学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医栄養免疫学演習	1～4通		4		1			1				
	獣医生殖工学演習	1～4通		4		1						上村教授の辞職により教員追加(23) 平成23年6月教員審査提出予定	
	臨床放射線学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医画像応用学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医寄生虫病制御学演習	1～4通		4		1	1						
	人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習	1～4通		4		1	1						
	獣医麻酔学特別演習	1～4通		4		1							
	(研究者育成コース) (医学関係)												
			未開講										
	分子細胞生物学演習	1～4通		4		1							今泉教授の辞職により未開講(23)
	超微形態学演習	1～4通		4		1	1						澤口准教授の昇任により変更(23) 平成22年9月教員審査済 判定D可
	疼痛学演習	1～4通		4			1						
	分子神経科学演習	1～4通		4		1							
	生体制御解析学演習	1～4通		4		1	1						
	ゲノム科学演習	1～4通		4		1							
	腫瘍ゲノム発生演習	1～4通		4		1				2			山川助教の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 担当 森下(教授)
	生体システム制御学演習	1～4通		4			1			1			
	細胞情報機能学演習	1～4通		4			1						
	病態医化学演習	1～4通		4		1							
	生体情報制御学演習	1～4通		4		1	1						
	循環病理学演習	1～4通		4		1	1		1				
	腫瘍細胞生物学演習	1～4通		4		1							
病原・常在微生物学演習	1～4通		4		1					2		中山助教の辞職により授業科目担当変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定	
寄生生物学演習	1～4通		4		1				1				
公衆衛生学演習	1～4通		4		1								
環境保健学演習	1～4通		4		1								
先端医学研究倫理学演習	1～4通		4		1	1						板井准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
特別 研究 科目	法医解剖診断学演習	1～4通		4		1						
	医療情報学演習	1～4通		4		1						
	病態制御学演習・実習	1～4通		4		1	2	1	-1			北助教の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23)
	分子病態学演習	1～4通		4		1	1	-1				永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 松永准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	神経・呼吸器・内分泌代謝学演習	1～4通		4		1	1					
	ウイルス発癌病態解析学演習	1～4通		4		1						
	肝疾患病態制御演習	1～4通		4		1						
	腫瘍機能制御外科学演習	1～4通		4		1	1	2	1			
	病態制御外科学演習	1～4通		4		1		2	1			
	悪性腫瘍泌尿器科学演習	1～4通		4		1		1	1			
	神経腫瘍学演習	1～4通		4		1	1	1				
	小児科学演習	1～4通		4		1		3				
	周産期脳障害の発症と予防演習	1～4通		4			2					鮫島准教授の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	神経・運動器・脊椎病態学演習	1～4通		4		1	-2	1	2			久保准教授の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 担当 帖佐(教授)
	皮膚科学演習・実習	1～4通		4		1		1	-1			天野助教の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 天野講師の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	聴覚生理・病態学演習	1～4通		4		1	1	-1				河野准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成22年9月教員審査済 判定D可 担当 東野(教授) 松田講師の昇任により変更(23) 平成23年1月教員審査済 判定D可
	顎口腔再建外科学演習	1～4通		4		1		1				
	画像診断学演習	1～4通		4		1	2	-2				杉村講師の辞職により授業科目担当変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 担当 田村(教授)
	血管平滑筋反応学演習	1～4通 未開講		4		1						
	急性病態解析学演習	1～4通		4		-1						寺井教授の辞職により未開講(23)
神経生理学演習	1～4通		4		1	-1					植田准教授の辞職により授業科目担当変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定	
薬物動態学演習	1～4通		4		1							
実験動物学演習	1～4通		4		1			1				
(獣医学関係) 野生動物保護特別演習	1～4通		4		1	1		-1			那須准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23) 保田助教の昇任により変更(23) 平成23年1月教員審査済 判定D可	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	動物神経生理学演習	1～4通		4		1	2					
	分子内分分泌生理学演習	1～4通		4		1	2					
	生体内物質輸送学特別演習	1～4通		4		1	1					池田准教授の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定D可(23)
	比較病理学演習	1～4通		4		1	1					
	獣医腫瘍病理学演習	1～4通		4		1	1					
	動物衛生学演習	1～4通		4			1					
	獣医病原細菌学演習	1～4通		4		1	1					
	獣医感染病態学演習	1～4通		4		1	1					
	人獣共通感染症学演習	1～4通		4		1	1					三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済 判定D可
	獣医循環器画像診断学演習	1～4通		4		1	1					
	獣医心血管系腫瘍学演習	1～4通		4		1	1					
	動物臨床栄養学演習	1～4通		4		1			1			
	獣医繁殖内分泌学特別演習	1～4通		4		1						上村教授の辞職により教員追加(23) 平成23年6月教員審査提出予定
	放射線基礎獣医学特別演習	1～4通		4		1	1					
	獣医神経疾患診断学特別演習	1～4通		4		1	1					
	獣医寄生虫免疫学演習	1～4通		4		1	1					
	獣医寄生虫病疫学演習	1～4通		4		1	1					
	論文作成特別研究 (高度臨床医育成コース)	1～4通	6			17 18	13 14 15	5 6				久保准教授の辞職により変更(22) 永田講師の昇任により変更(22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定Dマル合(23) 河野准教授の辞職により変更(23) 教員追加(23) 担当 松田(准教授) 平成23年1月教員審査済 判定Dマル合 鮫島准教授の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定 寺井教授の辞職により変更(23) 松永准教授の辞職により変更(23) 植田准教授の辞職により変更(23)
	論文作成特別研究 (高度獣医師育成コース)	1～4通	6			8 9 8	6 7					三澤准教授の昇任により変更(22) 平成22年1月教員審査済 判定Dマル合 上村教授の辞職により変更(23)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
研究指導科目	論文作成特別研究 (研究者育成コース)	1～4通	6			4 4	2 8	7	1		三澤准教授の昇任により変更 (22) 平成22年1月教員審査済 判定Dマル合 久保准教授の辞職により変更 (22) 那須准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定Dマル合(23) 池田准教授の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定Dマル合(23) 永田講師の昇任により変更 (22) 平成22年6月教員審査提出予定 7月教員審査済 判定Dマル合(23) 河野准教授の辞職により変更(23) 澤口准教授の昇任により変更(23) 平成22年9月教員審査済 判定Dマル合 今泉教授の辞職により変更(23) 保田助教の昇任により変更(23) 平成23年1月教員審査済 判定Dマル合 教員追加(23) 担当 松田(准教授) 平成23年1月教員審査済 判定Dマル合 鮫島准教授の昇任により変更(23) 平成23年6月教員審査提出予定 寺井教授の辞職により変更(23) 上村教授の辞職により変更(23) 松永准教授の辞職により変更(23) 植田准教授の辞職により変更(23)
						4 3	3 1				
論文作成	論文作成演習(語学)	2～4通			4	1	2				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	98	1	111	12	98	1	111	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	分子細胞生物学演習	4	1~4通	専門	選択	担当教員辞職のため
2	救命救急治療学演習	4	1~4通	専門	選択	担当教員辞職のため
3	急性病態解析学演習	4	1~4通	専門	選択	担当教員辞職のため

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生には不利益が生じないよう配慮する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	361,261㎡	0㎡	0㎡	361,261㎡				
	運動場用地	129,466㎡	0㎡	0㎡	129,466㎡				
	小 計	490,727㎡	0㎡	0㎡	490,727㎡				
	そ の 他	507,998㎡	0㎡	0㎡	507,998㎡				
	合 計	998,725㎡	0㎡	0㎡	998,725㎡				
(2) 校 舎		専 用 101,617㎡ (101,617㎡)	共 用 0㎡ (0㎡)	共用する他の学校等の専用 0㎡ (0㎡)	計 101,617㎡ (101,617㎡)	大学全体			
(3) 教 室 等		講 義 室 3室	演 習 室 0室	実験実習室 50室	情報処理学習施設 5室 (補助職員 0人)	語学学習施設 2室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻			室 数 83 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	医学獣医学総合研究科	111,410 [63,467] (111,410 [63,467])	3,261 [1,396] (3,261 [1,396])	1,662 [1,662] (1,662 [1,662])	624 (624)	2,075 (2,075)	101 (101)		
	計	111,410 [63,467] (111,410 [63,467])	3,261 [1,396] (3,261 [1,396])	1,662 [1,662] (1,662 [1,662])	624 (624)	2,075 (2,075)	101 (101)		
(6) 図 書 館		面 積 6,692㎡	閱 覧 座 席 数 541席	収 納 可 能 冊 数 499,222冊					
(7) 体 育 館		面 積 4,360㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 武道館、弓道場、多目的グラウンド、球技コート、テニスコート、プール				大学全体		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	宮崎大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育文化学部									
学校教育課程	4	150		600	学士(教育学)	1.04	平成20	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成20年度から学生募集停止
人間社会課程	4	80		320	学士(教養)	1.05	平成20		
学校教育課程	4	—		—	学士(教育学)	—	平成15		
地域文化課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
生活文化課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
社会システム課程	4	—		—	学士(教養)	—	平成15		
医学部									
医学科	6	110		660	学士(医学)	1.00	平成15	宮崎市清武町木原5200番地	
看護学科	4	60	10 (3年次)	240	学士(看護学)	1.01	平成15		
工学部									
材料物理工学科	4	49	10 (3年次)	196	学士(工学)	1.06	平成15	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	
物質環境化学科	4	68		272	学士(工学)	1.03	平成15		
電気電子工学科	4	88		352	学士(工学)	1.04	平成15		
土木環境工学科	4	58		232	学士(工学)	1.02	平成15		
機械システム工学科	4	49		196	学士(工学)	1.06	平成15		
情報システム工学科	4	58		232	学士(工学)	1.07	平成15		
農学部									
植物生産環境科学科	4	50		100	学士(農学)	1.07	平成22	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	平成22年度から学生募集停止
森林緑地環境科学科	4	50		100	学士(農学)	1.06	平成22		
応用生物科学科	4	55		110	学士(農学)	1.03	平成22		
海洋生物環境学科	4	30		60	学士(農学)	1.05	平成22		
畜産草地科学科	4	50		100	学士(農学)	1.06	平成22		
獣医学科	6	30		60	学士(獣医学)	1.05	平成22		
食料生産科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
生物環境科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
地域農業システム学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
応用生物科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成15		
獣医学科	6	—		—	学士(獣医学)	—	平成15		

大学の名称	宮崎大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学研究科									
学校教育支援専攻 (修士課程)	2	10		20	修士(教育学)	1.05	平成20	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	平成20年度から 学生募集停止
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	28		56	教職修士 (専門職)	0.89	平成20		
学校教育専攻 (修士課程)	2	—		—	修士(教育学)	—	平成15		
医科学看護学研究科 (修士課程)									
医科学専攻	2	15		30	修士(医科学)	0.83	平成15	宮崎市清武町木 原5200番地	
看護学専攻	2	10		20	修士(看護学)	0.85	平成17		
工学研究科(修士課程)									
応用物理学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.26	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
物質環境化学専攻	2	21		42	修士(工学)	1.26	平成17		
電気電子工学専攻	2	27		54	修士(工学)	1.44	平成15		
土木環境工学専攻	2	18		36	修士(工学)	1.22	平成15		
機械システム工学専攻	2	15		30	修士(工学)	1.36	平成15		
情報システム工学専攻	2	18		36	修士(工学)	1.05	平成17		
農学研究科(修士課程)									
生物生産科学専攻	2	16		32	修士(農学)	0.84	平成17	宮崎市学園木花 台西1丁目1番 地	
地域資源管理科学専攻	2	12		24	修士(学術)	0.87	平成17		
森林草地環境科学専攻	2	10		20	修士(学術)	1.15	平成17		
水産科学専攻	2	10		20	修士(水産学) 修士(学術)	1.10	平成17		
応用生物科学専攻	2	20		40	修士(農学) 修士(学術)	1.00	平成17		

大学の名称	宮崎大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又称号	定員超過率	開設年度	所在地	
農学工学総合研究科 (博士後期課程) 資源環境科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	2.66	平成19	宮崎市学園木花台西1丁目1番地	
生物機能応用科学専攻	3	4		12	博士(農学) 博士(工学) 博士(学術)	0.66	平成19		
物質・情報工学専攻	3	8		24	博士(工学)	0.50	平成19		
医学系研究科(博士課程) 医学専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成20	宮崎市清武町木原5200番地	平成22年度から 学生募集停止
細胞・器官系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体制御系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
生体防衛機構系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		
環境生態系専攻	4	—		—	博士(医学)	—	平成15		平成20年度から 学生募集停止

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	今泉和則	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 分子細胞生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	高宮考悟	平成23年9月	基盤的研究方法特論(Ⅰ)※	平成22年8月今泉教授の辞職により、 オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成23年6月変更書提出予定(23)
					専	教授	村上学	平成23年9月	研究特論(研究者育成コース)※	
							後任未定		分子細胞生物学演習※	
専	教授	高宮考悟	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 分子神経科学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			高宮考悟			
専	教授	丸山真杉	平成22年4月	サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(研究者育成コース)※ 生体制御解析学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			丸山真杉			
専	教授	森下和広	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 先端の医学獣医学特論 研究特論(研究者育成コース)※ 腫瘍ゲノム発生演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			森下和広			
専	教授	浅田祐士郎	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 循環病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			浅田祐士郎			
専	教授	片岡寛章	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 腫瘍細胞生物学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			片岡寛章			
専	教授	林哲也	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 医学獣医学研究特論※ 病原・常在微生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			林哲也			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	丸山治彦	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 研究特論(研究者育成コース)※ 寄生生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			丸山治彦			
専	教授	黒田嘉紀	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 公衆衛生学演習 環境保健学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			黒田嘉紀			
専	教授	湯川修弘	平成22年4月	法医解剖診断学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			湯川修弘			
専	教授	玉田吉行	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 論文作成演習(語学)※			玉田吉行			
専	教授	北村和雄	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 研究特論(高度臨床医育成コース)※ 臨床病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			北村和雄			
専	教授	下田和哉	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			下田和哉			
専	教授	中里雅光	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・呼吸器・内分泌代謝学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			中里雅光			
専	教授	岡山昭彦	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 感染症・膠原病学臨床実習 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) ウイルス発癌病態解析学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			岡山昭彦			
専	教授	千々岩一男	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 肝胆膵癌外科治療学演習※ 肝胆膵病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			千々岩一男			
専	教授	鬼塚敏男	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			鬼塚敏男			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	賀本敏行	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 泌尿器悪性腫瘍演習※ 泌尿器疾患病態生理演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 悪性腫瘍泌尿器科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			賀本敏行			
専	教授	石田 康	平成22年4月	病態精神医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			石田 康			
専	教授	竹島秀雄	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 脳腫瘍治療学演習※ 脳血管疾患治療演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経腫瘍学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			竹島秀雄			
専	教授	布井博幸	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 小児疾患治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 小児科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			布井博幸			
専	教授	帖佐悦男	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・運動器・脊椎病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			帖佐悦男			
専	教授	瀬戸山 充	平成22年4月	皮膚疾患治療学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 皮膚科学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			瀬戸山 充			
専	教授	直井信久	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 眼科学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)			直井信久			
専	教授	東野哲也	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 神経耳科診断学演習※ 難聴治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 聴覚生理・病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			東野哲也			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	迫田 隅男	平成22年4月	顎口腔機能病態学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 顎口腔再建外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			迫田 隅男			
専	教授	田村 正三	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(高度臨床医育成コース)※ 臨床画像診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 画像診断学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			田村 正三			
専	教授	恒吉 勇男	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 麻酔学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース)※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 血管平滑筋反応学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			恒吉 勇男			
専	教授	寺井 親則	平成22年4月	救命救急治療学演習 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 急性病態解析学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			後任未定			平成23年3月寺井教授辞職により後任教員公募中(23)
専	教授	林 克裕	平成22年4月	研究特論(高度臨床医育成コース)※ 肝疾患病態制御演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			林 克裕			
専	教授	荒木 賢二	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 医療情報学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			荒木 賢二			
専	教授	有森 和彦	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 薬物動態学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			有森 和彦			
専	教授	加藤 丈司	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 医学獣医学研究特論※ 生体情報制御学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			加藤 丈司			
専	教授	伊達 紫 (篠原 紫)	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 病態医化学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			伊達 紫 (篠原 紫)			
専	教授	越本 知大	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 実験動物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			越本 知大			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	剣持直哉	平成22年4月	基盤的研究方法特論(I)※ サイエンスコミュニケーション特論 ゲノム科学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			剣持直哉			
専	教授	村上昇	平成22年4月	基盤的研究方法特論(I)※ 医学獣医学研究特論※ 動物神経生理学演習※ 分子内分泌生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			村上昇			
専	教授	山口良二	平成22年4月	基盤的研究方法特論(I)※ サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 感染病理学演習※ 獣医分子病理学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 比較病理学演習※ 獣医腫瘍病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			山口良二			
専	教授	後藤義孝	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 先端の医学獣医学特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 動物感染症診断学演習※ 獣医感染症制御学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医病原細菌学演習※ 獣医感染病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			後藤義孝			
専	教授	萩尾光美	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 牛整形外科学演習※ 獣医創傷治療学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医循環器画像診断学演習※ 獣医心血管系腫瘍学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			萩尾光美			
専	教授	片本宏	平成22年4月	サイエンスコミュニケーション特論 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医栄養免疫学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 動物臨床栄養学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			片本宏			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	上村俊一	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医生殖工学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医繁殖内分泌学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	准教授	鳥巢 至道	平成23年9月	獣医繁殖内分泌学特別演習※	平成23年3月上村教授の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更平成23年6月変更書提出予定(23)
					専	准教授	西野光一郎	平成23年9月	獣医生殖工学演習※	平成23年3月上村教授の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更平成23年6月変更書提出予定(23)
							後任未定		基盤的研究方法特論(Ⅰ)※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※	平成23年3月上村教授辞職による。後任教員未定(23)
専	教授	浅沼武敏	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 臨床放射線学演習※ 獣医画像応用学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 放射線基礎獣医学特別演習※ 獣医神経疾患診断学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			浅沼武敏			
専	教授	堀井洋一郎	平成22年4月	医学獣医学研究特論※ 研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医寄生虫病制御学演習※ 人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医寄生虫免疫学演習※ 獣医寄生虫病疫学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			堀井洋一郎			
専	教授	永延清和	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 獣医麻酔学特別演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース)			永延清和			
専	准教授	澤口 朗	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 超微形態学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	澤口 朗	平成22年11月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 超微形態学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	教授昇任に伴う変更平成22年9月教員審査済(23)
専	准教授	池田哲也	平成22年4月	疼痛学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			池田哲也			
専	准教授	中島融一	平成22年4月	生体制御解析学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			中島融一			
専	准教授	高見恭成	平成22年4月	生体システム制御学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			高見恭成			
専	准教授	柳田俊彦	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 細胞情報機能学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			柳田俊彦			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	板井孝一郎	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 研究特論(高度臨床医 育成コース)※ 先端医学研究倫理学演習	専	教授	板井孝一郎	平成22年9月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 研究特論(高度臨床医 育成コース)※ 先端医学研究倫理学演習	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	准教授	横山彰三	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅲ)※ 論文作成演習(語学)※			横山彰三			
専	准教授	Guest Michael Robert	平成22年4月	論文作成演習(語学)※			Guest Michael Robert			
専	准教授	今村卓郎	平成22年4月	臨床病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)			今村卓郎			
専	准教授	松永卓也	平成22年4月	消化器・血液・腫瘍学の 臨床実習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)	専	教授	下田和哉	平成23年9月	消化器・血液・腫瘍学 の臨床実習※ 分子病態学演習※	平成23年3月松永准教授の辞職によ り、オムニバス科目の受け持ち範囲の 変更 平成23年6月変更書提出予定(23)
専	准教授	塩見一剛	平成22年4月	神経・呼吸器・内分泌代 謝学臨床実習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 神経・呼吸器・内分泌代 謝学演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)			塩見一剛			
専	准教授	近藤千博	平成22年4月	肝胆膵癌外科治療学演習※ 肝胆膵病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)			近藤千博			
専	准教授	植田勇人	平成22年4月	病態精神医学演習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 神経生理学演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)	専	教授	石田 康	平成23年9月	病態精神医学演習※ 神経生理学演習※	平成23年3月植田准教授の辞職によ り、オムニバス科目の受け持ち範囲の 変更 平成23年6月変更書提出予定(23)
専	准教授	上原久生	平成22年4月	脳腫瘍治療学演習※ 脳血管疾患治療演習※ 神経腫瘍学演習※			上原久生			
専	准教授	鮫島 浩	平成22年4月	研究特論(高度臨床医 育成コース)※ 周産期医学演習※ 婦人科腫瘍、内分泌学 演習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 周産期脳障害の発症と 予防演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)	専	教授	鮫島 浩	平成23年9月	研究特論(高度臨床医 育成コース)※ 周産期医学演習※ 婦人科腫瘍、内分泌 学演習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 周産期脳障害の発症 と予防演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)	教授昇任に伴う変更 平成23年6月変更書提出予定(23)
専	准教授	久保紳一郎	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床 医学演習※ 論文作成特別研究(高 度臨床医育成コース) 神経・運動器・脊椎病 態学演習※ 論文作成特別研究(研 究者育成コース)	専	教授	帖佐悦男	平成22年9月	神経・運動器・脊椎臨 床医学演習※ 神経・運動器・脊椎病 態学演習※	平成22年3月久保准教授の辞職によ り、オムニバス科目の受け持ち範囲の 変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	中馬秀樹	平成22年4月	眼科学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)			中馬秀樹			
専	准教授	河野浩万	平成22年4月	神経耳科診断学演習※ 難聴治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 聴覚生理・病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	東野哲也	平成22年11月	神経耳科診断学演習※ 難聴治療学演習※ 聴覚生理・病態学演習※	平成22年7月河野准教授の辞職により、オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年9月教員審査済(23)
専	准教授	小玉隆男	平成22年4月	臨床画像診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 画像診断学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			小玉隆男			
専	准教授	金子政時	平成22年4月	周産期医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 周産期脳障害の発症と予防演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			金子政時			
専	准教授	丸塚浩助	平成22年4月	循環病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			丸塚浩助			
専	准教授	鳥取部光司	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 神経・運動器・脊椎病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			鳥取部光司			
専	准教授	長町茂樹	平成22年4月	臨床画像診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 画像診断学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			長町茂樹			
専	准教授	谷口正彦	平成22年4月	麻酔学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)			谷口正彦			
専	准教授	藤元昭一	平成22年4月	臨床病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御学演習・実習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			藤元昭一			
専	准教授	桑迫健二	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 生体情報制御学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			桑迫健二			
専	准教授	那須哲夫	平成22年4月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 野生動物保護特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	那須哲夫	平成22年9月	基盤的研究方法特論(Ⅱ)※ 研究特論(研究者育成コース)※ 野生動物保護特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	中原桂子	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 動物神経生理学演習※ 分子内分泌生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			中原桂子			
専	准教授	池田正浩	平成22年4月	研究特論(研究者育成コース)※ 生体内物質輸送学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	池田正浩	平成22年9月	研究特論(研究者育成コース)※ 生体内物質輸送学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	准教授	平井卓哉	平成22年4月	感染病理学演習※ 獣医分子病理学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 比較病理学演習※ 獣医腫瘍病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			平井卓哉			
専	准教授	末吉益雄	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 動物腸管感染症学演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 動物衛生学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)			末吉益雄			
専	准教授	芳賀 猛	平成22年4月	動物感染症診断学演習※ 獣医感染症制御学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 研究特論(研究者育成コース)※ 獣医病原細菌学演習※ 獣医感染病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			芳賀 猛			
専	准教授	三澤尚明	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 食品衛生学演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 研究特論(研究者育成コース)※ 人獣共通感染症学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	教授	三澤尚明	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 食品衛生学演習 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 研究特論(研究者育成コース)※ 人獣共通感染症学演習 論文作成特別研究(研究者育成コース)	教授昇任のため 平成22年1月教員審査済(22)
専	准教授	日高勇一	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 牛整形外科学演習※ 獣医創傷治療学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 獣医循環器画像診断学演習※ 獣医心血管系腫瘍学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			日高勇一			
専	准教授	佐藤裕之	平成22年4月	研究特論(高度獣医師育成コース)※ 臨床放射線学演習※ 獣医画像応用学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 放射線基礎獣医学特別演習※ 獣医神経疾患診断学特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			佐藤裕之			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	野中成晃	平成22年4月	獣医寄生虫病制御学演習※ 人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習※ 論文作成特別研究(高度獣医師育成コース) 研究特論(研究者育成コース)※ 獣医寄生虫免疫学演習※ 獣医寄生虫病疫学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			野中成晃			
専	准教授	片山哲郎	平成22年4月	基礎的研究方法特論(Ⅱ)※ 動物神経生理学演習※ 分子内分泌生理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			片山哲郎			
専	講師	畠山金太	平成22年4月	循環病理学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			畠山金太			
専	講師	永田賢治	平成22年4月	消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	准教授	永田賢治	平成22年9月	消化器・血液・腫瘍学の臨床実習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 分子病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	准教授昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	講師	佛坂正幸	平成22年4月	腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			佛坂正幸			
専	講師	清水哲哉	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 病態制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			清水哲哉			
専	講師	矢野光洋	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 病態制御外科学演習※			矢野光洋			
専	講師	野瀬清孝	平成22年4月	泌尿器疾患病態生理演習※ 悪性腫瘍泌尿器科学演習※			野瀬清孝			
専	講師	横上聖貴	平成22年4月	脳腫瘍治療学演習※ 脳血管疾患治療演習※ 神経腫瘍学演習※			横上聖貴			
専	講師	澤田浩武	平成22年4月	小児疾患治療学演習※ 小児科学演習※			澤田浩武			
専	講師	盛武 浩	平成22年4月	小児疾患治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 小児科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			盛武 浩			
専	講師	山口昌俊	平成22年4月	婦人科腫瘍、内分泌学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 論文作成特別研究(研究者育成コース)			山口昌俊			
専	講師	黒木浩史	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床医学演習※ 神経・運動器・脊椎病態学演習※			黒木浩史			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	外山勝浩	平成22年4月	難聴治療学演習※			外山勝浩			
専	講師	松田圭二	平成22年4月	神経耳科診断学演習※ 聴覚生理・病態学演習※	専	准教授	松田圭二	平成23年3月	神経耳科診断学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成) 聴覚生理・病態学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	准教授昇任に伴う変更 平成23年1月教員審査済(23)
専	講師	鹿嶋光司	平成22年4月	顎口腔機能病態学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 顎口腔再建外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			鹿嶋光司			
専	講師	杉村 宏	平成22年4月	臨床画像診断学演習※ 画像診断学演習※	専	教授	田村正三	平成22年9月	臨床画像診断学演習※ 画像診断学演習※	平成22年3月杉村講師の辞職により、 オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	講師	矢野貴徳	平成22年4月	臨床画像診断学演習※ 画像診断学演習※			矢野貴徳			
専	講師	甲斐真弘	平成22年4月	肝胆膵癌外科治療学演習※ 肝胆膵病態治療学演習※ 論文作成特別研究(高度臨床医育成コース) 腫瘍機能制御外科学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			甲斐真弘			
専	講師	高木純一	平成22年4月	小児疾患治療学演習※ 小児科学演習※			高木純一			
専	助教	西片一朗	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※			西片一朗			
専	助教	山川哲生	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※	専	教授	森下和広	平成22年9月	腫瘍ゲノム発生演習※	平成22年3月山川助教の辞職により、 オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	助教	中畑新吾	平成22年4月	腫瘍ゲノム発生演習※			中畑新吾			
専	助教	大岡唯祐	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※			大岡唯祐			
専	助教	中山恵介	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※	専	教授	林 哲也	平成23年9月	病原・常在微生物学演習※	平成23年3月中山助教の辞職により、 オムニバス科目の受け持ち範囲の変更 平成23年6月変更書提出予定(23)
専	助教	吉田彩子	平成22年4月	寄生生物学演習※			吉田彩子			
専	助教	北 俊弘	平成22年4月	臨床病態制御学演習・実習※ 病態制御学演習・実習※	専	講師	北 俊弘	平成22年9月	臨床病態制御学演習・実習※ 病態制御学演習・実習※	講師昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23)
専	助教	富田雅樹	平成22年4月	病態制御外科治療学演習※ 病態制御外科学演習※			富田雅樹			
専	助教	月野浩昌	平成22年4月	泌尿器悪性腫瘍演習※ 悪性腫瘍泌尿器科学演習※			月野浩昌			
専	助教	関本朝久	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床 医学演習※ 神経・運動器・脊椎病態 学演習※			関本朝久			
専	助教	濱田浩朗	平成22年4月	神経・運動器・脊椎臨床 医学演習※ 神経・運動器・脊椎病態 学演習※			濱田浩朗			

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	田中信彦	平成22年4月	麻酔学演習※			田中信彦			
専	助教	大内田次郎	平成22年4月	肝胆臓病態治療学演習※ 腫瘍機能制御外科学演習※			大内田次郎			
専	助教	天野正宏	平成22年4月	皮膚疾患治療学演習・実習※ 皮膚科学演習・実習※	専	講師 准教授	天野正宏	平成22年9月 平成23年9月	皮膚疾患治療学演習・実習※ 皮膚科学演習・実習※	講師昇任に伴う変更 平成22年6月変更書提出予定(22) 7月教員審査済(23) 准教授昇任に伴う変更 平成23年6月変更書類提出予定(23)
専	助教	篠原明男	平成22年4月	実験動物学演習※			篠原明男			
専	助教	小椋義俊	平成22年4月	病原・常在微生物学演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)			小椋義俊			
専	助教	菊池秀彦	平成22年4月	生体システム制御学演習※			菊池秀彦			
専	助教	保田昌宏	平成22年4月	野生動物保護特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	専	准教授	保田昌宏	平成23年3月	野生動物保護特別演習※ 論文作成特別研究(研究者育成コース)	准教授昇任に伴う変更 平成23年1月教員審査済(23)
専	助教	阿野仁志	平成22年4月	獣医栄養免疫学演習※ 動物臨床栄養学演習※			阿野仁志			
兼任	教授	明石 良	平成22年4月	基盤的研究方法特論(I)※			明石 良			
兼任	教授	石川正樹	平成22年4月	基盤的研究方法特論(III)※			石川正樹			

(注)・認可申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「認可時の計画」には開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)を、「変更状況」には平成23年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
また、「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
- ・専任教員を変更する場合は、当該専門教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等担当することは出来ません。

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
72	15	87	0	69	12	81	0	
(72)	(14)	(86)	(0)	[Δ3]	[Δ3]	[Δ6]	[0]	

(注)・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	久保 紳一郎	平成22年3月31日退職
2	講師	杉村 宏	平成22年3月31日退職
3	助教	山川 哲生	平成22年3月31日退職
4	准教授	河野 浩万	平成22年7月31日退職
5	教授	今泉 和則	平成22年8月31日退職
6	教授	上村 俊一	平成23年3月23日退職
7	教授	寺井 親則	平成23年3月31日退職
8	准教授	松永 卓也	平成23年3月31日退職
9	准教授	植田 勇人	平成23年3月31日退職
10	助教	中山 恵介	平成23年3月31日退職

(注) ・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成23年6月に教員審査提出予定であり、審査以後に開講予定である。
なお、学生には不利益が生じないよう配慮している。

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<p>認 可 時 (21年10月)</p>	<p>設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、医学分野と獣医学分野が融合し学術の理論及び応用を教育研究するという大学院の理念を一層明確にし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p>	<p>設置認可時における留意事項を受け、設置の趣旨・目的等を活かした計画を確実に履行するために、平成22年4月の設置以降は、定期的に研究科委員会を開催し、その履行状況を確認し、実行するよう努める。また、充実した教育研究活動を実践するため、授業の受講に加え、TA及びRA制度を整備して、授業を受けるだけではなく、自身が教える立場として授業に参加し、自らの研究課題を自己点検でき、教員との連携も進めることができるようにしている。さらに、医学分野と獣医学分野が融合し学術の理論及び応用を教育研究するために、国内、国外の研究者を招き、最新の研究内容の発表・情報の共有を目的とし、セミナーを計画し、高度な研究活動を目指し、質の高い大学院教育へと展開できるよう努める。 (22)</p> <p>毎月定期的(第二、第四火曜日)に運営委員会を開催し、履行状況の確認、取組の実行に努めている。学生へは、TA(7名)・RA(8名)に経費を配分し、教える立場として授業に参加する機会を与えた。また、夜間履修制度(19名)・長期履修制度(6名)を設け、様々な学習履歴や経歴を持つ学生や社会人の受け入れを可能にした外、職業を有する学生に配慮し、休日に授業を実施した。なお、講義に参加することが困難な社会人学生等へは講義内容を収録したDVDを作成し受講させている。さらに最新の知見を得るための大学院特別セミナーを開催するなど、充実した教育研究活動が行えるよう教育体制の整備に努めている。(23)</p>	
	<p>研究科委員会規程第5条について、記載されている条文の趣旨を明確化し、その趣旨を条文に反映させることが望ましい。</p>	<p>研究科委員会での議事は、構成員の意見が反映できるよう医学系及び獣医学系のそれぞれの出席委員の過半数をもって決することにしている。なお、教員人事に関する事項については、医学系及び獣医学系のそれぞれの3分の2以上の賛成がなければならないことにしている。 (22, 23)</p>	

設置計画履行状況 調査時 (22年5月)	該当なし		
----------------------------	------	--	--

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<医学獣医学総合研究科 医学獣医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	なし

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成22年4月に医学獣医学総合研究科にFDに関する事項、その他必要な事項を審議するため、医学獣医学総合研究科運営委員会を設置した。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

医学獣医学総合研究科運営委員会は毎月第二、第四火曜日に定例開催している。参加教員は研究科長、副研究科長、各コース長（3名）、各コースを担当する専任教員（3名）、研究科長が必要と認める者（2名）の10名である。

c 委員会の審議事項等

教務及び学生に関する事項、転入学・転教育コースに関する事項、将来構想に関する事項、FDに関する事項等

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 大学院教育充実のための担当教員による研究発表会
- ・ 授業評価アンケート

b 実施方法

- ・ 1講座10分で9研究分野の発表を行う
- ・ 8つの項目（講義の準備状況、教育への熱意等）について5段階評価のアンケートに回答してもらう。また、アンケートは無記名で、教員への要望を含めた講義の長所短所を記入する自由回答欄を設けている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

大学院教育充実に向け、本研究科担当教員によるFDを2回実施。初回は医学系教員21名、獣医系教員19名、第2回目は医学系教員48名、獣医系教員5名が参加した。医学系、獣医系それぞれの研究分野の発表を行い、互いの研究分野を知ることによって交流を深めた。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

現在、具体的な取組はない。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成26年度に医学獣医学総合研究科に関する自己点検・評価を行うために、運営委員会にて評価項目等の検討を行う予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

運営委員会において、実施方法、実施体制、公表時期・方法等について検討する予定。

b 公表方法

運営委員会において、実施方法、実施体制、公表時期・方法等について検討する予定。

③ 認証評価を受ける計画

平成25年度に認証評価を受けるべく、学内で検討中。

（注）・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成23年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.miyazaki-u.ac.jp/uom/modules/pico01/index.php?content_id=58)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。